

《無断転載を禁ずる》

2025年度 群馬県立女子大学文学部美学美術史学科
一般選抜（前期）

出題意図

田中久文『日本美を哲学する あはれ・幽玄・さび・いき』（青土社、2013年）を題材に、次のような出題を行いました。

問(1) 本学科に入学して学ぶために必要な基本的語彙力があるかを問いました。

問(2) 著者の述べる「茶室の仕掛け」について、本文の内容に即して論理的に説明できるかを問いました。

問 (3) 著者の述べる「「パントノミー」的構造を受け継ぎながらも、それを最も洗練させたものが、茶の湯である」について、本文の内容に即して論理的に説明できるかを問いました。

問 (4) 芸術と生活の連関についての著者の考えを的確に理解し、まとめられているか、自身の考えを論理的に述べられているか、主張に一貫性があるか、文章表現および表記が適切か、以上を問いました。